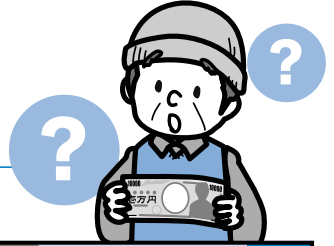


よく
分かる

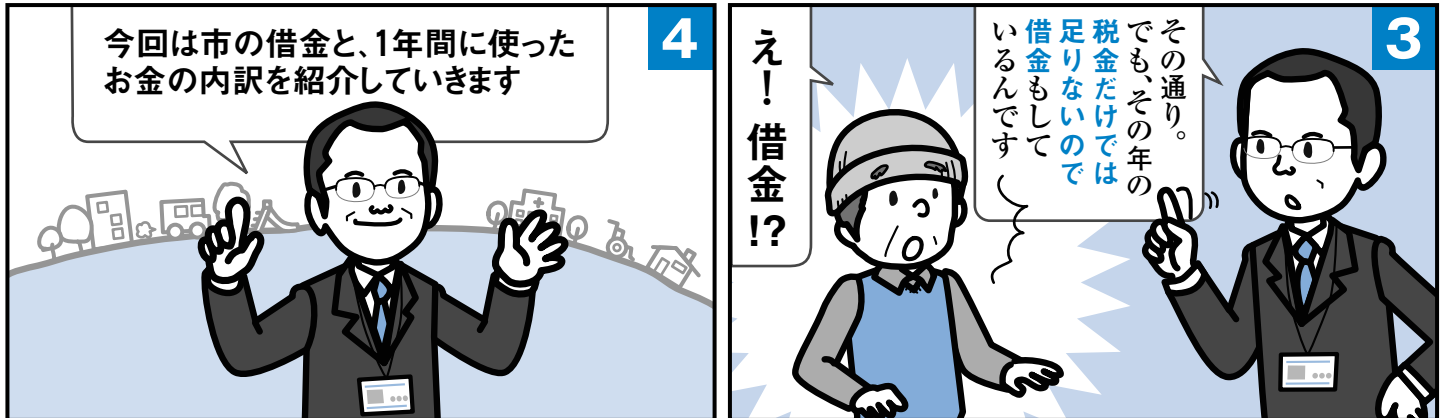
さっぽろの財政



「わたしの納めた税金はどのように使われているのだろう？」
「夕張市は借金がたくさんあって大変な状況だけど、札幌は大丈夫？」
今回は、4月号に登場した札幌市民の五郎さんと一緒に、
市の借金の状況や、18年度の決算の状況を見ていきましょう。



このページに関するお問い合わせは 総務資金課 ☎211-2216へ
※数値は各項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

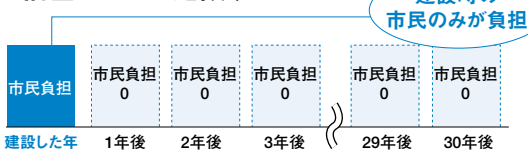


この借金 のことを“市債”といいます

市債 とは？

道路や公園、学校など、長い年月使用する施設を建設する場合などに限って発行するものです。そのような施設の整備費用は、建設したときの市民だけがすべてを負担するのではなく、「分割払い」にすることで、建設後に利用する市民にも公平に負担してもらうのです。

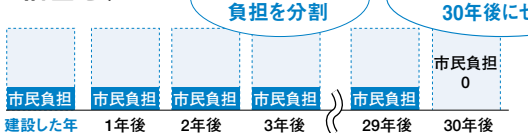
借金しないで建設すると



建設時の
市民のみが負担

家計でいうと
2世代ローンに
近いものなんだ

借金をすると



将来にわたって
負担を分割

例えば30年返済にすると、
30年後にゼロに

会計には、それぞれ“収入”と“支出”があります

収入

入ってくるお金

- 税金
- 借金
- 国から配分されたお金
- 手数料 など

支出

出ていくお金

- 道路や公園の整備
- 医療・福祉に掛かる費用
- 借金の返済
- 国民健康保険の運営や地下鉄の経営への補助 など

[市の会計は3種類]

- 一般会計：福祉や教育、道路整備など、行政の基本的な事業の会計
- 特別会計：国民健康保険、介護保険など、一般会計と区別して設置する事業の会計
- 企業会計：地下鉄、水道など、民間企業と同様に、利用料金などの収益で運営している会計

現在、借金はどのくらいあるの？

市債残高 **2兆1,423億円**

市民1人あたりでは **113万円**

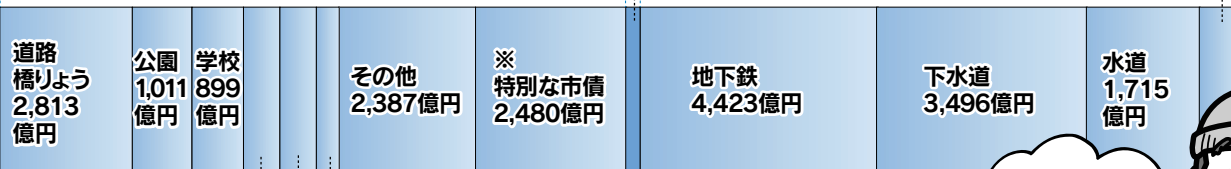
19年4月1日現在の人口
(国勢調査ベース)で除して算出

平成18年度末市債残高

一般会計=1兆1,182億円

企業会計=1兆179億円

具体的な使い道は…



いろいろな用途に使っています



※本来、国が現金で交付すべきもので、市が代わりに一時的に借金してまかなっているもの。返済のためのお金は国から交付されます。

市債は、まちづくりに欠かせないものなんだね



平成18年度に一般会計で発行された市債は、こんなことに使われています

12億2600万円
創成川通アンダーパスの連続化整備
(20年度開通予定)

創成川の北と南のアンダーパスを連続化し、交通混雑を緩和します

1億8100万円
五天山公園の新規整備
(20年度完成予定)

西区福井にある^{こてんさん}五天山を整備し、パークゴルフ場や炊事広場を備えた総合公園として整備しています



8億200万円
信濃小学校の改築

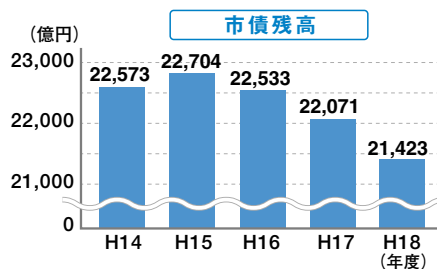
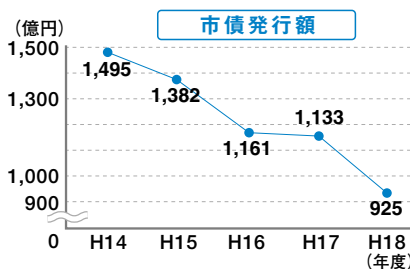
築39年を経過し、老朽化が進んでいたため、校舎、体育館などの建て替え工事を行いました

3億7700万円
篠路清掃工場の延命化

築26年を経過し、老朽化が進んでいるため、焼却炉やボイラー設備などの改修工事を行いました

借金は、ちゃんと返しているの？

積み立てをするなどして、着実に返しています。なお、札幌は、道路や上下水道など、生活に必要な施設の整備がほぼ終わっています。そのため、近年は、市債の発行額は抑えられており、残高も減ってきています。また、現在は、返済をする額以上に借金をしないようにしています。



3 対策

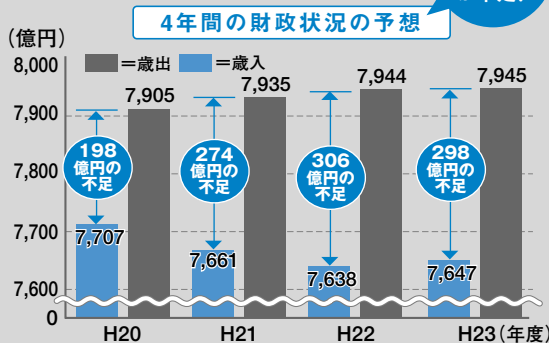
下記のような対策をまとめた行財政改革プランを作成し、経費を見直していきます。

- 管理職ポストを10%削減する
- 民間ができることは、民間に任せる
- 利用者負担額を見直す
- 使用していない土地を売却する
- 公共事業を削減する

2 今後の見通し

収入は増えないのに、支出が増加するため、お金が足りなくなる。

198億~306億円の収入が不足!



1 現状

収入は伸びない

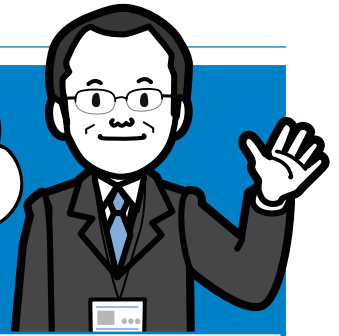
主な収入源である「市税」をはじめ、「地方交付税」「国庫支出金」など国から入ってくるお金の大幅な伸びは見込めない。

支出は増加

医療や介護、生活保護など、福祉にかかわる費用や、借金の返済に充てる費用などが増加している。

さっぽろの財政の課題

平成18年度決算の状況

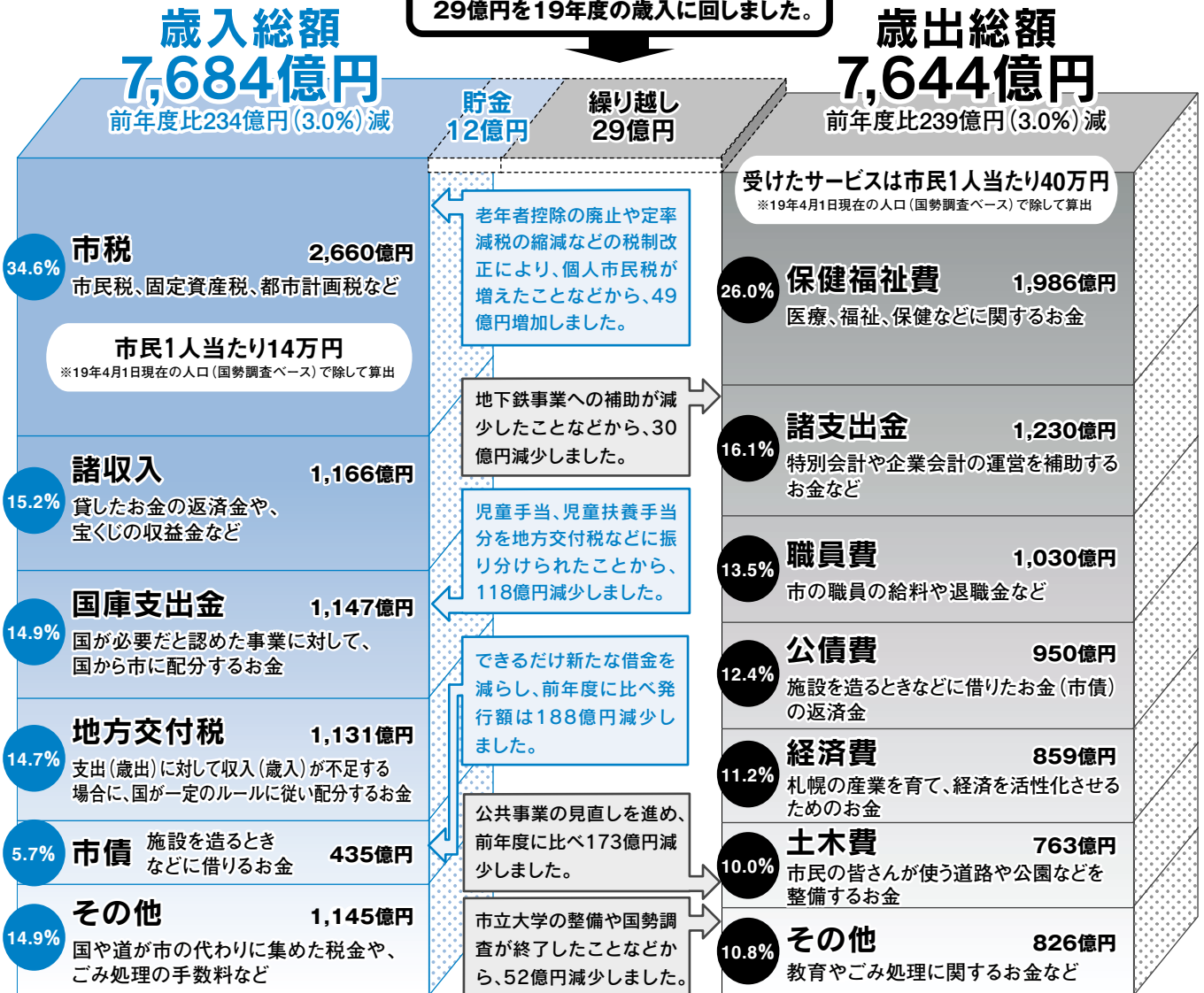


このページでは
18年度決算の
状況をお知らせ
します

一般 会計

歳入から歳出を引いた収支は、41億円の黒字となりました。歳入については、市税や地方交付税などが予算額を上回り、歳出については、できる限り節約したことから、取り崩す予定であった市の貯金（財政調整基金）を使わずに済みました。

差し引き41億円から12億円を貯金とし、
29億円を19年度の歳入に回しました。



特別 会計

2つの会計で、赤字となりました。また、砂防用地先行取得会計は役割を終えたため廃止し、残高は一般会計へ引き継ぎました。

赤字会計とその理由

- 国民健康保険会計
過去の赤字額の累積分
- 老人医療会計
国庫支出金の減少などによる不足

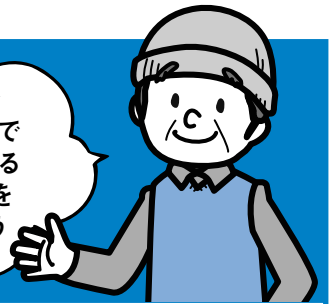
区分	歳入	歳出	差引
土地区画整理	66億円	66億円	0円
団地造成	1億円	1億円	0円
駐車場	3億円	3億円	1,000万円
母子寡婦福祉資金貸付	3億円	2億円	9,000万円
国民健康保険	1,893億円	1,971億円	-78億円
老人医療	1,715億円	1,732億円	-16億円
介護保険	828億円	811億円	17億円
基金	12億円	10億円	3億円
砂防用地先行取得	1億円	1億円	3,000万円
公債	4,198億円	4,198億円	0円

企業 会計

18年度の企業の経営成績を表す収益的収支は、路面電車、地下鉄、水道事業で黒字となりましたが、市立札幌病院、中央卸売市場、下水道事業で赤字になりました。

資金:ここでは年度末に残ったお金などのこと

利用料金
などの収益で
運営している
企業会計を
見てみよう



市立札幌病院

主な実施内容:診療情報を共有し医療の質の向上を図るために総合医療情報システムの整備に着手。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 204億円 支出 212億円	29億円の資金残
差し引き -8億円	赤字の累計額 161億円



中央卸売市場

主な実施内容:天候に左右されず作業できるセンターヤード(屋根付き駐車場)を新築。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 20億円 支出 44億円	39億円の資金残
差し引き -25億円	



路面電車

主な実施内容:老朽化した車両の改良などを実施。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 13億円 支出 13億円	4億円の資金残
差し引き +700万円	



地下鉄

主な実施内容:点字ブロック設置などのバリアフリー化や避難通路の確保など、火災対策を強化。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 501億円 支出 494億円	18億円の資金不足
差し引き +8億円	赤字の累計額 3,412億円



水道

主な実施内容:水道施設の耐震化や、緊急貯水槽の設置など、災害に強い水道システムを構築。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 451億円 支出 432億円	72億円の資金残
差し引き +18億円	



下水道

主な実施内容:水再生プラザ(下水処理場)で発生した汚泥を脱水・焼却する東部スラッジセンターを新設。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 443億円 支出 448億円	83億円の資金残
差し引き -5億円	赤字の累計額 260億円

そのほかのお金など

基金

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う市の貯金

● 現在高2,377億円
財政調整基金162億円など

一時借入金

年度の途中でお金が足りなくなった時、一時的に銀行などから借り入れるお金

● 各会計ともなし
※平成19年3月末現在

財産

■ 公有財産

土地/5,408万平方メートル 建物/延べ面積555万平方メートル
有価証券/49億円 出資による権利/135億円など
■ 物品(価格が100万円以上のもの) 3,922点(台)
■ 債権(市から民間への貸付金など) 111億円

平成19年度予算上半期執行状況

4月~9月の主なお金の動きをお知らせします。

〈一般会計〉

歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
7,863億円	41.9%	41.5%

〈特別会計〉

区分	歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
国民健康保険	2,058億円	28.8%	43.5%
老人医療	1,791億円	40.2%	41.4%
介護保険	877億円	40.5%	40.5%
その他	89億円	11.4%	25.7%

〈企業会計〉 収益的収支の状況

区分	収入予算額	収入執行率	支出予算額	支出執行率
市立札幌病院	207億円	48.4%	220億円	47.8%
中央卸売市場	28億円	34.9%	33億円	26.6%
路面電車	13億円	41.5%	14億円	34.7%
地下鉄	497億円	49.1%	493億円	27.5%
水道	445億円	50.7%	422億円	37.1%
下水道	436億円	51.5%	453億円	29.3%

〈市債残高〉

区分	市債残高
一般会計	1兆1,055億円
特別会計	62億円
企業会計	9,911億円
合計	2兆1,028億円

〈一時借入金〉各会計ともなし
※平成19年9月末現在
〈基金〉現在高2,366億円

もっと札幌の財政について知りたい人は、ホームページも見てね。

ホームページ「札幌市の財政」 www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo